

## 人口と世帯数

(9月1日現在)

👤	人口	3,283人	(+1)
♂	男	1,620人	(±0)
♀	女	1,663人	(+1)
🏠	世帯数	1,351世帯	(-3)

※( )内は、前月との比較



## 納税等

★印が10月に納めていただく税等です。

	村県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料	上下水道使用料
4月			●				
5月		●					●
6月	●						
7月		●		●	●	●	●
8月	●			●	●	●	
9月				●	●	●	●
10月	★	★		★	★	★	
11月				●	●	●	●
12月				●	●	●	
1月	●	●		●	●	●	●
2月				●	●	●	
3月				●	●	●	●



税金は 社会を支える あなたの会費

## みんなの広場

### たかやまの文壇

高山村短歌会

終戦のあの日も暑き年経ても

学ばずに心にふれる歌詠めず

されど駄作も老いの生き甲斐

割田 良次

姉妹卒寿を越へて寡婦となり

老健施設にてそれなり元氣

終戦のかの日も暑き年経ても

ミンミン蝉は鳴きたてるなり

小林 良教

肩の荷を降ろしたような思いする

稲の穂波を見渡す夕べ

もう一度両手でそつと抱いてみる

友が育てた若き野菜を

後藤 節子

トントんと包丁の奏でるリズムには、

友への感謝がはずんでる

雨上り南の山の中腹に

長くたなびく朝霧晴れゆく

大津 初司

蝉よ蝉！木立ゆさぶりに暑さに負けず

鳴いて鳴きまくれ！

朝ごとに色どり増せるあじさいの

目ざめの中に鳥のさえずり

佐藤 重夫

台風の前も三号目

庭の野菜の被害が気になる

銃剣に横したる竹棒担ぎつつ

教練受けし九つの夏

木村 朝次郎

福島の流れすな汚染水

漁師泣かすなこの先々も

## 高齢者慶祝訪問が 実施されました

村内の高齢者の方々を慶祝訪問し敬老祝金をお渡ししました。

90歳以上の方は村長と副村長が、80歳から89歳の方は各地区の民生委員さんが訪問し皆様の元気な様子を確認してまいりました。

これからも、皆様が末永く健康やかに暮らせますよう心よりお祈り申し上げます。



## 8/21~25 高校生海外派遣事業

新型コロナウイルス感染症のために実施できなかった中学生海外派遣事業に代えて、今年度の高校2年生の希望者を対象に、初めての「高校生海外派遣事業」が実施されました。

派遣先は、シンガポール。8月21日(月)から25日(金)までの5日間、希望者22名(男子11名、女子11名)が、国内では経験することのできない、貴重な海外を体験してきました。

生徒達は、市内のホテルを拠点にして「マーライオン」や「マリーナベイ・サンズ」などのシンガポールを象徴する文化観光地を訪ねました。

また、B & Sプログラム(ブラザー・アンド・シスタープログラム)と呼ばれ、5名から6名のグループに、ボランティアの現地大学生1名が入って、英語でコミュニケーションを取りながら、1日掛けて市内を散策する研修も体験しました。

全行程を無事に終了し、元気にいぶき会館へ帰ってきた生徒の笑顔に、シンガポールでの5日間の体験が、どれほど充実した楽しいものだったかがうかがえました。

この貴重な海外派遣を、今後の人生に大いに役立てていただくことを期待いたします。



早朝の出発式(いぶき会館)



B & Sプログラム、  
現地大学生(左から  
3人目)と



ホテルでの夕食、名物「ラクサ」を堪能



B & Sプログラム、現地大学生  
(右側)と散策の相談



最終日、ユニバーサル・スタジオ・  
シンガポールにて



マーライオンパークにて

8/27

## 役原獅子舞

8月27日(日)、役原城址の北側の山根に祀られる「諏訪神社・浅間神社」において、奉納がありました。4年振りの復活となる役原獅子は、室町時代から続く行事で、太鼓を持った獅子と鯨(竹の楽器)を持った踊り子の3組が、頭の叩く太鼓や笛に合わせて踊るもので、村指定文化財でもあります。

令和2年度に獅子舞道具の大規模修理を行い、地元の子どもたちが奉納に向けて、10日間稽古を重ね、「前庭」・「後庭」を演じました。受け継がれてきた伝統文化を次世代へと繋いでいくため住民が一丸となり役原獅子を守っています。



9/1  
・  
9/18

## 三島神社太々神楽

三島神社の神楽が、9月1日(金)中山神社祭典・9月18日(月・祝)三島神社祭典において奉納されました。

毎年春と秋に奉納される太々神楽は、江戸時代中期享保7年(1722年)にはじまり、春は五穀豊穡を祈り、秋は豊作を喜び合うもので、中山神社・三島神社の祭礼にあわせ、神楽殿で演じられており、村の指定文化財になっています。

現役演者の高齢化が進む中で確実な継承や発展に向けて、4年振りの披露となった今回の奉納では、若い世代の後継者へ「舞」が引き継がれ、披露される演目もありました。



▲猿田彦の舞



▲追込みの舞



▲四神の舞(四方固め)



▲恵比寿の舞(鯛釣り)



## 8/29 「有機農業・環境保全型農業」の講習会を開催

令和5年8月29日(火)に高山村役場において、講習会「有機農業・環境保全型農業のすすめ」および意見交換会を開催しました。

講師に木嶋利男先生(農学博士)と千葉康伸様((一社)次代の農と食をつくる会 代表理事)をお招きし、はじめに村内のほ場(畑)2箇所を視察しながら、病害虫の防除や除草の方法などをご教示いただきました。続いて役場に移動して、木嶋先生がこれまで撮ったほ場の写真などを見ながら土づくりの基本や「適地・適作」について学びました。

講習会には約50名の方が参加し、日頃の農作業で感じていること、有機農業に対する意見などをお話いただきました。



高山村は令和5年度中に、有機農業推進のモデル地区「オーガニックビレッジ」となることを宣言するため、さまざまな取組を行っています。今回の講習会もその一環として開催しました。

## 8/21 学童保育 バレエ公演を見学



8月21日(月)、公益財団法人群馬県教育文化事業団の「はじめての文化体験事業」として「バレエノア」の皆様が学童保育の子どもたちにコンサートを開いてくださいました。  
「ありとぎりぎりすやッアメリカンパトロール」などのクラシックバレエの披露や子どもたちに振り付けの指導がありました。バレエを初めて見る児童も多く、興味津々で見たり、参加したりし、貴重な時間を過ごせました。

## 8/29 保育所夏祭り



8月29日(火)に夏祭りを行いました。かき氷を食べたり、ヨーヨーつりやボウリングなどのゲームを楽しんだりしました。  
また、手作りのおみこしを担ぐ「わっしょい!わっしょい!」の元気な声が響き渡り、お祭り気分を味わいました。

## たかやまこども園

8月30日(水)、とても暑い日でしたが、みんなでがんばってジャガイモ掘りを行いました。

今年の夏は暑かったので、4月に植えた種芋がちゃんと育っているか心配しました。やや小ぶりながらもたくさんジャガイモが収穫できて、園児たちは大喜びでした。収穫したジャガイモは、みんなで分けて家に持ち帰りました。どんな料理で食べたのかな？



8/30  
ジャガイモ掘り



園児たちが楽しみにしていた恒例の夏祭り、9月1日(金)に実施されました。こども園PTAの一大イベントで、役員の方々が企画・運営をしてくださいました。園児は、ボールすくいや宝探し、サッカー・ビンゴなどを楽しみました。暑い日だったので、かき氷も好評でした。

9/1  
夏まつり

## 高山小学校

高山小学校では、9月9日(土)に運動会を行いました。8月28日に2学期が始まってからわずか2週間という限られた時間の中、児童は真剣に練習に取り組み、当日を迎えました。台風の影響も心配されましたが、悪天候になることもなく運動会日和となりました。低学年の表現活動や高学年の鼓笛演奏では、児童の一生懸命な取組にたくさんの拍手と好評をいただきました。保護者、地域の方々には当日の応援やご協力、大変お世話になりました。ありがとうございました。

● 運動会結果

優勝	榛名団	190点
2位	白根団	150点
3位	妙義団	140点
4位	赤城団	120点

